

研究課題名	新型コロナウイルス感染症病棟においてリモート面会をした看取りケアの実態
研究の意義・目的	面会制限下で不安を持つ患者家族に対して、リモート面会の意義を明確にし、より良い看取りケアを実施するための一助とします。
研究を行う期間	2021年3月～2021年6月まで
研究協力をお願いしたい方(対象者)	新型コロナウイルス感染症病棟に入院し、ご家族とLINE <sup>®</sup> やZoom <sup>®</sup> にてビデオ面会し、お亡くなりになった患者様38名の118場面が対象になります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	下記項目を本研究に使用させてください。 ① 患者の年齢、性別 ② キーパーソン ③ リモート面会対象者 ④ 入院前の生活環境 ⑤ 入院中のリモート面会の回数 ⑥ 在院日数 ⑦ リモート面会を実施した時間 ⑧ リモート面会時の看護師の言動
試料・情報の他機関への提供	なし
この研究を行っている共同研究機関	なし
試料・情報を管理する責任者	大阪市民病院機構 大阪市立十三市民病院 看護部 (担当者氏名) 吉田雅代 松上令子
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市民病院機構利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市民病院機構 大阪市立十三市民病院 看護部 (担当者氏名) 吉田雅代 松上令子 電話番号：(06) 6150-8000